特定非営利活動法人まちづくりサポートネット元気な入間

会議記録簿

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 会議種別 | 第6回まちサポ運営委員会 | 書記：幸森康夫 |
| 日時 | 令和元年１0月18日（金）　１９：００～２１：0０ |
| 場所 | 入間市市民活動センター１階　コミカフェ |
| 出席者 | 木内、幸森、川名、 |
| 自治文化課：櫻澤、青木 |
| 資料 | ①まちサポ・第5回運営委員会議事録　②委託業務の項目別詳細（幸森、川名、宇野）③パートナーシップ協定書（市）　④中間支援業務委託契約書（市）　⑤中間支援業務仕様書（市）　⑥中間支援業務報告書（9月分）（市） |
| 会議内容１．報告事項①前回議事録確認・東国原後援会の反省会を行った。　・まちサポの次年度事業の見直しをするにあたっては、口頭での説明ではなく、ペーパーで作成することとなった。各自が現在担当している内容の詳細を明示するとともに具体的事例や件数などを記入し、できれば評価などを加えたメモとする。それを共有したうえで、今後どのようにするか再度検討することとなった。②アクティブシニア事業進捗状況について・10月12,13,14日でよせよせ会員（鳥越時登録約130人、東国原時登録約170人、ダブり約30人）計約270人のうち約100人に案内の葉書を出す予定。・市内の工業従事者には工業会（約100社）を通じてメールによる案内を出す予定。・チラシ入稿した。③その他・生涯学習フェスティバルの出展者説明会があった。２．検討事項①次年度の中間支援業務について・川名、宇野、幸森の各々が作成した現在の業務の内容について説明し内容を確認しあった。・次いで、市と協定及び契約している、パートナーシップ協定、中間支援業務委託契約書、中間支援業務仕様書、中間支援業務報告書（9月分）について、その内容を確認した。・以上確認し合ったうえで、次年度に向けてどう対応するかについて検討した。・委託料について、各項目別の業務に対する作業量を双方が共有していない。各項目別の作業時間を共有できていない。各項目についてどの程度やらなければならないかが不明確。・まちサポは、自分たちのまちは自分たちで作るという考えの元、原則ボランティアで活動することとしている。・ボランティアの部分と、委託されている部分の区分が不明瞭な為、責任の範囲が不明瞭である。特に窓口サービス業務とその他の業務の区分け。・ポータルサイト運用事業は現実的に双方向のポータルサイトは存在していない。・職員研修事業は別途で受注しており、中間支援業務から除くべき（現在の仕様書には含まれていないため除外可能）・パートナーシップ協定については、特に変更する必要性はないのではないか。・等々の意見が出された※次回までにはまちサポが考える仕様書案を提案し、市と協議することとなった。≪次回≫　第7回運営委員会は11月15日（金）19:00～20:30 |